熊歯会報

Kumashi Kaihou

2013
5
May
No.685

熊本県歯科医師会

熊歯会報 5月号

2013

歯科医師の倫理綱領

われわれ歯科医師は、日頃より歯科医学および歯科医療の研鑽を通じて培った知識や技術をもって、人々の健康の回復と疾病の予防のために貢献するものである。

一、専門職として歯科医学と歯科医療の発展のために尽くし、医療倫理の実践に務める。

一、専門職であることを念頭に、法を遵守し適切な説明を行い、常に愛情を持って患者のために社会的使命を果たすように努める。

一、自己の知識、技術、経験を社会のために提供し、社会福祉および国民の健康向上のために努める。

社団法人　日本歯科医師会

ー表紙に寄せてー

高橋稲荷神社の鯉のぼりです。
風に流され気持ちよさそうに泳いでいます。
（A.S）

巻頭言（常務理事　勇　励）…… 3

理事会 …… 4・5

委員会だより …… 6～8
（総務・厚生、センター・介護、医療対策）

郡市会だより …… 9～13
（阿蘇、上益城、宇土、菊池、山鹿、下益城、荒尾、玉名、水俣・芦北、玉名）

お知らせ …… 14

グルメハンター …… 15

新入会員 …… 16

会務報告 …… 17・18

ＰＣ時代の終焉？

噴煙

常務理事　勇　　励

パソコンがマイコンと呼ばれた時代から趣味として関与してきた。
黎明期から現在まで個人の趣味と医院のPCまで含めると安いフェラーリが購入できるほど投資してきた。現在でも、診療室で７台・院長室２台・自宅で２台常時稼働させ、随時に稼働できるPCまで含めると20台ほど管理している。殆ど自作PCであるので、常に最新のハードとなるようにパーツの交換を行っている。OSもWindows系が主であるが、LinuxやBSDも使っている。ただし、お高くとまって自由度が低いのを理由に林檎系は一切使ったことがない。いちおう筋金入りの林檎嫌いであるので、iPhoneやiPadはただでも使わないと思っていたが、最近ではただなら使ってもいいかと揺れ動いている。ただで譲る人がいたら連絡を願いたい。

ところで、これだけのPCでいったい何を行っているかというと、仕事ではカルテ・レセプト入力、デジタルレントゲンと受付事務等に使用している。趣味においては、現在は主に動画の録画や音楽の保存管理を行っているが、データ量が半端でない。上記のPCのうち、データ用サーバーが６台あるが、そのハードディスクの総容量は２Ｔが20、３Ｔが８で64Ｔとなる。もちろんまだ半分も埋まっていないが、それでも一生かかっても見れない動画と聞けない音楽ファイルがある。もちろん違法ファイルを収集したのではなくきちんとお金を払ったものであり、著作権保護が行われているファイルである。

この様に個人的にはPCは必需品であるが、最近では、一般的な用途にPCの必要性が低くなってきた。スマートフォンやタブレットで代替可能である。実際PCの出荷数も販売額も下がってきている。高度なデータ処理や業務用システムにおける重要な端末の１つとしてPCが完全に無くなるということはないであろうが、実生活において所謂いままでPCと呼ばれたハードは見る機会が確実に減ってゆくであろう。このことを如実に感じることが書店でのPC雑誌コーナーである。半分以上がスマートフォン、タブレット関係で埋まっている。全盛期は定期購読するPC雑誌が10誌以上あったが今では数誌である。その内容もPC雑誌であるのにスマートフォンやタブレットの記事に多く割かれている、非常に寂しい限りである。

さて最後に、社会的にはPC時代の終焉であろうが、個人的にはまだまだ縁を切れない。何故なのだろうと考えた時これだと思える事が１つあった。一般的にPCは長く使ってくると不調になりやすい。そんな時はOSの入れ替えを行うと快適となる。また、全く違うOSも入れることも可能である。人生はやり直す事はできないが、OSの入れ替えは、その疑似体験として精神がリフレッシュされる。皆さんも、人生をやり直したくなった時はOSの入れ替えを！

理事会報告

今までの懸案事項の整理を

― 第１回理事会 ―

４月24日（水）午後７時より県歯会館 第１会議室において浦田会長ほか全役員、伊藤学院長出席のもと議長を浦田会長、議事録署名人を前田、田上理事として第１回理事会が開催された。

開　会：小島副会長
挨　拶：浦田会長

４月１日より一般社団法人に移行しまして、今日が初めての理事会となります。以前も説明しましたが、一般社団法人に移行しても、本会としての方向性や目的は全く変わりません。ただ、任期満了の時期が６月となり、これまでと違って多少戸惑う事もありますが、あと約２ヶ月の間に今までの懸案事項を整理し、どのように次期へ引き継いで行くかしっかりと検討していかなければならないと思います。先生方のご協力をよろしくお願いいたします。

学　　院：入学式
国　　保：理事会
以上、各担当役員より報告がなされた。

会務報告：（自：３月22日～至：４月21日）

本会総務：理事会、常務理事会、通常代議員会、通常総会、会長予備選挙、歯の健康文化賞委員会、災害対策検討委員会、くま歯キャラバン隊、スタッフ（歯科衛生士・歯科助手他）研修会、災害時の歯科医療救護に関する協定書の取り交わし、
学　　術：４階ホールのプロジェクター検討
社会保険：九州厚生局・県庁との打合せ、個別指導対策社会保険説明会
地域保健：8020支援事業医療機関連携評価会議
広　　報：会報編集・校正、メールニュース登録
学校歯科：全国学校歯科保健研究大会会場視察・実行小委員会、日学歯総会
医療対策：医療相談苦情事例報告、都道府県医療安全担当理事連絡協議会及び医療安全研修会
センター・介護：アクティブネットワーク準備委員会
総務・厚生：都道府県情報管理担当理事・職員連絡協議会

会務報告その２：

１．退会会員
・松枝　勝昭　会員（八代）３月29日　病気
・吉田　公典　会員（荒尾市）４月３日　ご逝去

２．関係機関・団体からの役員等の推薦依頼
・熊本小児保健研究会顧問／熊本小児保健研究会
　浦田　健二　会長
　任期：平成25年４月１日～平成27年３月31日
・熊本県高等学校保健会理事（評議員）／事務局：熊本北高校
　宮坂 圭太　副会長
　任期：平成25年４月１日～平成27年３月31日
・熊本県ＰＴＡ災害見舞金安全会判定審査会専門医師／県ＰＴＡ災害見舞金安全会
　西野 隆一　監事
　任期：平成25年４月１日～平成26年３月31日
・日歯青色申告臨時委員会／日本歯科医師会
　前野 正春　会員
　任期：平成25年４月１日～平成25年６月20日

３．名義後援使用依頼
・第18回熊本県国保地域医療学会／熊本県国保地域医療学会

４．くまモン＆よ坊さんバッジの追加発注
　在庫が少なくなり、10月に開催する全国学校歯科保健研究大会でも使用するので、5,000個を追加発注する。
５．事務局人事
　平成25年４月１日付
・事業課　課長補佐　田尻　康代
・総務課　課長補佐　村上いずみ
・総務課　係長　　宮﨑　真一
６．災害対策基本法第２条第６号の規定による指定法人
　３月29日付で、県知事より指定地方公共機関の指定を受けた。
７．役職員・各委員会合同慰労会開催
　６月14日（金）午後７時より、ＫＫＲホテル熊本において開催する。
８．熊大病院からの歯科医院データ提供依頼
　依頼に基づき、歯科医院データ（郵便番号、住所、医療機関名の３つ）を提供する。
９．各郡市への年間行事の通知
　各郡市会長・専務へ25年度の主たる行事を通知した。
10．日本歯周病学会第６回九州地区臨床研修会
　11月17日（日）午前９時50分より、県歯会館において開催される。大会長には本会会長が就任し、準備委員会委員に本会役員１名が参画する。
11．2013世界禁煙デー熊本フォーラムへの対応
　６月９日（日）午前10時40分より、くまもと県民交流館パレアにおいて開催される。歯の相談コーナーも設置される予定である。
12．保険指導
　４月15日（月）に九州厚生局と県庁との打合せ時に、今年度の指導計画が提示された。
13．ＫＤＭＵ主催の経営セミナーの企画
　５月25日（土）午後５時より、県歯会館において開催する。今回の参加者は30名限定とするが、申込者多数の場合は２回目以降の開催も検討する。
14．委員会事業企画
・学校歯科委員会：「学校歯科保健推進大会」（６月15日）
15．会計３月末現況
16．５月行事予定
17．その他
○未入会者対象の研修会を、７月18日（木）午後８時より、県歯会館において開催する。
○次期執行部への業務引継書を作成し、５月22日（水）までに提出する。

協　議：

１．新入会員の承認〔承認〕
　木庭浩高（熊本市／第１種）、渡邉悟朗（熊本市／第１種）、何　陽介（熊本市／第１種）、境　大助（熊本市／第２種）計４名の入会を承認した。
２．保存期間を経過した文書の廃棄〔承認〕
　文書取扱規程にしたがい廃棄することとした。
３．各郡市会長・専務理事連絡会議開催日〔承認〕
　第１回目を平成25年９月21日（土）に、第２回目を平成26年１月25日（土）に開催することとした。
４．熊本県学校保健会助成金の増額依頼〔承認〕
　依頼に基づき、助成金を５万円から10万円に増額することとした。
５．平成25年度定時代議員会・臨時代議員会手続きスケジュール〔承認〕
　スケジュールに沿って手続きを進めることとした。
６．新役員就任までのスケジュール及び業務概要〔承認〕
　スケジュール及び業務概要に沿って進めることとした。
７．第77回全国学校歯科保健研究大会の担当割振り〔承認〕
　ワーキング部会名簿を原案どおり承認した。
８．理事の時間
　田上理事より、糖尿病と歯周病に関する医療連携戦略の説明がなされた後に、活発な意見交換が行われた。
９．その他
○４階ホールのプロジェクターについて、購入より約７年が経過し明るさ等に不具合が出てきたため入れ替えることとした。学術委員会が３つのメーカーの試写等を行って検討した結果を踏まえ、１つのメーカーに絞りその取扱い業者から購入することとした。なお、購入については機種、金額や設置場所等の検討を再度行い、次回の理事会で決定することとした。

監事講評：片山監事、西野監事
閉　　会：宮坂副会長

（広報　加藤　久雄）

県と協力して災害時に備える

― 災害支援活動に関する協定締結式 ―

総務・厚生委員会

3月29日（金）午前11時30分より、熊本県庁行政棟5階知事応接室において、熊本県と熊本県歯科医師会及び熊本県看護協会の大規模災害時における災害支援活動に関する協定の締結式が執り行われた。熊本県は蒲島知事、林田健康福祉部長、田嶋知事公室長が出席し、看護協会からは高島会長、島田副会長、竹田常務理事が出席、本会からは、浦田会長、小島副会長、牛島、澤田事務局長が出席した。最初に出席者が紹介され、協定書が歯科医師会、看護協会それぞれと取り交わされた。

協定書が熊本県と取り交わされた

蒲島知事より「大規模災害時には民間の協力が不可欠で、専門的知識をもつプロによる支援は心強い。」との挨拶があった。その後、浦田会長と高島会長からは「会員一同真摯に研修を積んで、災害時に備えたい。」と意思表明がなされ、しばし歓談した後記念撮影を行って閉会した。

この災害時支援活動の協定が締結されたことにより、災害発生時に熊本県からの要請があった場合は、災害支援活動のための歯科支援救護班を編成し、派遣することとなる。活動内容には、（1）歯科医療を要する傷病者に対する治療優先度の選別及び応急処置（2）歯科医療を要する傷病者の後方医療機関への転送の要否及び順位の決定（3）避難所等における避難者等への歯科治療、歯科保健指導及び歯科健康相談（4）その他知事が必要と認めた事項が明示されており、（4）には身元確認活動も含まれている。これによって、災害派遣に関する経費、医薬品等の経費が県によって負担され、さらに派遣される救護班員の負傷、疾病、死亡した場合の扶助についても補償された。

高島会長、蒲島知事、浦田会長

またこの協定締結と同時に、本会は災害対策基本法の規定に基づく指定地方公共機関に追加され、県防災行政にも加わることとなった。これにより本会における災害支援計画の策定を行う必要があるため、4月より災害対策検討臨時委員会を立ち上げ、支援活動計画を含めた災害時行動マニュアル作成に着手している。特に東日本大震災のような大規模災害だけではなく、昨年7月におきた熊本広域大水害のような災害についても対応できるよう、災害規模に応じた行動計画づくりを目指す。

蒲島知事との歓談のなかで、がん連携事業における口腔ケアやフッ化物洗口の推進についての話もあり、歯科医療保健をアピールする良い機会にもなった。

（総務・厚生　牛島　　隆）

障がい児に対する歯科医院での対応

― 障がい児(者)口腔ケア地域リーダー育成事業研修会 ―

センター・介護委員会

３月７日（木）午後７時より、障がい児（者）口腔ケア地域リーダー育成事業研修会が県歯会館に於いて開催された。今年度は益城病院子ども診療室の田中恭子氏を講師としてお迎えし、「自閉症の人たちへ歯科診療の工夫～TEACCHプログラムを生かして～」と題して、平日の夜の研修会ではあったが、50名の参加者を集め、各歯科医院での対応の仕方について学んだ。

発達障害はこれからますます増えるだろうと言われている。発達障害の特性を持つ児童は、全体の約８～９％いると言われ、単純計算でも教室内に２～３名はいる割合になる。益城病院のような専門病院だけではなく、各医院にも来院される可能性は高い。

発達障害は、発達の過程で獲得される様々な能力が、偏りやアンバランスを生じる。これは脳の情報処理の仕方による違いであり、決して保護者の養育が原因ではない。

自閉症の症状とは

・社会性の困難
・コミュニケーションの困難
・想像力・こだわりの困難　　が上げられる。

歯科診療に困難と予想される症状としては、

・コミュニケーションが取れない・触感が敏感（口腔内を触られる、器具が当たる、振動）・痛覚（痛みに敏感、痛みの表現が出来ない）・聴覚（音が苦手）・姿勢保持の問題（長時間姿勢を保てない、口を開け続けられない）・多動・衝動性（じっとしていられない、器具に触る、待てない）・一度つらい経験をすると修正がききにくい。・偏食や特異な食生活、癖などで口腔内の衛生が保てない、などの症状がある。

症状に対しての対応方法、治療上の工夫としては

１．情報収集をする

苦手なことは何ですか？こだわりはありますか?言葉はわかりますか？絵はわかりますか？どのくらいじっとしていられますか？

まず始めに情報収集を

２．治療や指導の見通しを示す

治療の予定、経過を視覚的に（写真、絵、文字、時計）で示し不安を無くす。

障がい児（者）は言葉を具現化するのが難しいため、例えば、使う器具を写真や絵でパネルを作り治療に使うものを前もって手順とともに示す。時計を見せて、治療時間を明示する等、工夫することにより、治療に不安感が無くなり協力出来るようになる。

などが挙げられ丁寧に説明を受けた。

自閉症の方が歯科医院を訪れることもあり、例えば、足が悪く階段が登れない方にスロープを用意するように、自閉症の方への理解と対応を私たちも学ばなければならない事の重要性を再認識させられる講演会であった。

今回、講演で使われたTEACCHプログラムとは、アメリカノースカロライナ州で行われている自閉症の人たちへの包括的プログラムで、TEACCH（ティーチ）はTreatment and Education to Autism and related Communication handicapped CHidrenの略。自閉症の人たちの視点思考にたち、彼らの強みを使って分かりやすい、安心できる環境設定（構造化）を提唱し、一人一人にあった支援を行う。

（センター・介護　今藤ひとみ）

各都道府県、様々なシステムを構築

― 医療安全研修会 ―

医療対策委員会

４月13日（土）午後１時30分より日本歯科医師会館１階大会議場において日本歯科医師会　医療安全研修会が開催された。当県からは医療対策委員会　冨屋理事、岡田が出席した。

開会の辞の後、日歯大久保満男会長より挨拶があった。その中で患者からの相談苦情の多様化や医事紛争発展への増加などに対し医療事故削減や診療所の医療安全につなげていく行動指針作成が日歯の大事な仕事であるという認識を示された。

その後研修に移行した。

・手術合併症から事故対応への流れ（吉岡秀郎　大阪労災病院　歯科口腔外科部長）
　知覚麻酔事例の手術合併症から医療事故として対応への切り替えタイミングなどについて
・医事処理から医療安全へ（笹井啓史　日本歯科医師会嘱託）
　日本医療機能評価機構における事故情報など収集・報告体制などについて
・医療安全全国共同行動の診療所部会（宮本智行　東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究麻酔生体管理学助教）
　医療安全全国共同行動の診療所部会の活動概要について
・歯科衛生士会の役割（武藤智美　北海道歯科衛生士会会長）
　医療安全管理に対する歯科衛生士会の支援活動内容について

などの研修内容であった。

次に各都道府県歯科医師会の医療苦情に対する取り組みの発表があった。

岡山県、京都府、北海道、神奈川県、徳島県、長崎県、愛知県、埼玉県の各歯科医師会より発表が行われた。

各都道府県ともに様々なシステムが構築されていたが、当県の苦情相談システムとの類似点も散見された。その中で参考になった点としては、週２回の専任相談員の設置や相談担当委員が苦情相談専用回線を各々持っているなど。

また苦情相談件数の集計とその内容についての分析法や賠償保険の対象とならない無過失事例に対する歯科医師会からの救済処置などがあった。

休憩後意見交換が行われ様々な意見が飛び交い、苦情相談に対する関心の高さが窺われた。

最後に日歯　溝渕健一常務理事の閉会の辞で研修は終了した。

（岡田　長久）

郡市会だより

全て承認可決

阿蘇

— 臨時総会 —

3月15日（金）に阿蘇郡市歯科医師会臨時総会が、阿蘇市の阿蘇郡市医師会館にて行われた。市原会長の挨拶後、議長選出、報告事項として学校歯科保健会と小学校・中学校のフッ素洗口、さらに国保組合から自家診療や保険料、資格確認の注意などについて説明があった。

議事は、第1号議案として熊本県歯科医師会館の一般社団法人移行に伴う阿蘇郡市歯科医師会会計年度期間変更の承認を求める件、第2号議案として阿蘇郡市歯科医師会役員任期延長の承認を求める件の2つである。問題なく承認された。

協議事項として、阿蘇郡市歯科医師会規約変更について説明確認があり、さらに平成25年度阿蘇の歯まつりについて日付やその取り扱いの確認があった。この祭りは過去2回稀にみる大雨により中止になっている。阿蘇市にて6月15日予定であるが、雨など不都合があった場合の対応は現在も協議中である。

粛々と進行

臨時総会を終了し、さらに在宅医療に係わる医療介護福祉連携検討会についての報告、在宅医療訪問歯科診療と介護保険についての確認、実際の訪問時における問題点など連携についての説明があった。最後に社保国保に対する質問やその取扱いに対しての擬義解釈などについて勉強会があり、会議が終了した。

（丸野　克之）

ますます盛り上がる上益城

上益城

— 通常総会 —

3月16日（土）嘉島町の「とくなが」で上益城郡歯科医師会通常総会が会員29名中出席22名、委任状7名という中で開催された。通常の報告、議事の後、協議となった。

県歯より浦田健二会長と渡辺賢治専務も出席いただき、参議院選や歯科医師会の話があった。会員の悩みの解消に腐心しておられることがよく分かった。本当に実際的なお話であり、会員が求めていることだったので、大変有難く感じた。

県歯より会長、専務も出席

総会では慎重審議が行われた

その後は懇親会となり、皆で和気藹々とそれぞれ楽しむことが出来、会はお開きとなった。

（東　　正也）

郡市会だより

「ゆふいんの森号」に乗って～♪♪♪

― 親睦旅行 ―

宇土

２月23日（土）から24日（日）にかけて、大分県の湯布院へ会員旅行に出かけた。中村会長を含め総勢11名の参加で、熊本駅を午後２時30分頃出発する新幹線さくらに乗り込んで出発した。久留米で「ゆふいんの森号」に乗り換えて、終点湯布院駅までのんびり車窓の景色を眺めながら、約１時間半の列車の旅を楽しんだ。列車から降りると、天気が良かったせいか思ったほど寒くなく、宿までは歩いて行った。途中、田中会員が財布を列車に忘れてしまうというハラハラするハプニングはありましたが、無事に財布も見つかりほっと一安心。宿「湯布院かほりの郷　はな村」には５時頃到着した。ちょうど由布岳の見える宿で、温泉につかったり、周囲のお店を散策したりしたあと、午後６時30分より宴会が始まり、仕事のことやたわいない談義に花を咲かせ、大分湯布院の夜を心おきなく楽しんだ。お酒も結構すすんでいたようだ。

天気にも恵まれて

女性にうれしいランチ

翌日、午前中は湯布院の町を散策したりお土産を買ったりして各自過ごし、宿のおすすめの洋風レストラン「夢鹿」でランチコースを、地ビールとともにゆっくり楽しんだ。日曜日ということもあってか多くの観光客で湯布院の町は賑わっていた。風が少し冷たかったが２日間とも快晴に恵まれ最高の旅行日和だった。帰りは２組に分かれて列車にて帰宅の途についた。　（坂口　泰子）

６月の総会は全会員出席を

― 通常総会 ―

菊池

３月26日（火）菊池郡市歯科医師会館にて通常総会が開催された。まず荒木会長が会員に対して歴代の会長の功績と25年間の社団法人菊池郡市歯科医師会としての歩みなどを述べ、４月１日より一般社団法人菊池郡市歯科医師会としてスタートするが今までと同じような会員へのサービスと地域社会への貢献の説明があった。最後に、６月15日は定時総会へ全会員出席のお願いがあった。

引き続き、議長に片山委員・副議長に高田委員を選出して審議に移った。

報告

荒木会長による説明

①会務報告
②会計現況報告
③会計現況監査報告
④県歯代議員報告
⑤国保組合会務報告
⑥公益法人制度改革について
⑦役員選挙について

報告・協議が続く

協議

第１号議案　平成25年度（一般）菊池郡市歯科医師会事業計画（案）の承認を求める件

第２号議案　平成25年度（一般）菊池郡市歯科医師会歳入歳出予算（案）の承認を求める件

第３号議案　平成25年度（一般）菊池郡市歯科医師会選挙規則（案）の承認を求める件

第１号議案から第３議案まですべてご承認を頂、協議では弔慰金見舞金制度･諸規則･歯とお口の健康展について説明があった。最後に髙木副会長より一般社団法人へ移行を含め会員へ協力のお願いがあり閉会した。

（田中　弥信）

郡市会だより

糖尿病に歯周治療が有効

― 通常総会・くま歯キャラバン隊 ―

山鹿

3月28日（木）、山鹿市歯科医師会にて、平成24年度通常総会が行われ、平成25年度事業計画案の承認及び予算案の承認が行われた。

引き続いて、熊歯キャラバン隊として、地域保健の田上大輔理事から「医科、歯科で連携して取り組む血糖コントロールについて」御講演頂いた。

血糖コントロールのためには、運動療法、食事療法、薬物療法の他にも、歯周治療が有効であることを、糖尿病患者に認識して頂き、受診して頂く。医科、歯科、薬局、行政が連携して行う。DM熊友パスを使用して、治療効果を上げ、患者の中断を防ぐ。HbA1c値を把握し、共通指標とする。歯周治療でHbA1cが0.4%～0.5%の改善が期待できる。糖尿病が重度であればさらなる改善も期待できる。医科との診療情報提供書でのやりとりで、歯周治療が血糖コントロールに効果がある事を医師に伝えていく事も重要である。

田上理事の講演

すでに熊本でも医科と歯科で連携が進んでおり、各医院から田上理事へ糖尿病患者のHbA1cの数値の変化が定期的に送られ、データの収集が行われている。

私も糖尿病患者の血糖コントロールの為にDM熊友パスを使用して医科とのやりとりをスムーズに行う準備をしなければならないと思った。

（小林　　聡）

次期会長決まる

― 通常総会 ―

下益城

3月28日（木）午後7時30分より松橋町「大明天」にて平成24年度下益城郡歯科医師会通常総会が行われた。まず大久保会長より会報3月号の県歯渡辺専務理事のコラム（明日天気になあれ！）を読まれて甚く感動された事を述べられ、「下益城郡の歯科医師会会員でよかったと思える会にしたい。」という挨拶で始まった。

会計及び監査報告、会務報告、が順次行われ、石井みどり後援会、地域歯科保健、くま歯キャラバン隊などについて委員会報告が行われた。次に下益城郡歯科医師会会長、監事候補の承認についての議題が行われた。これにより25年度下益城郡歯科医師会役員が決定し、次期会長吉永修会員より決意表明挨拶をいただいた。

皆で賑やかに

会員で良かったと思える会にしたい

その後、懇親会に移り、3月に行われた鹿児島会員旅行の話で盛り上がり盛会のうちに終了した。

（田染　直子）

郡市会だより

福嶋執行部の実績報告

― 通常総会＆懇親会 ―

荒尾

3月28日（木）19時30分より荒歯会事務所で通常総会、翌29日（金）19時よりホテルヴェルデにて懇親会が行われた。

総会でまず福嶋会長は挨拶の中で2年間の現執行部が行った改革（学校医適正配置、定款改正、備品見直しや会費運用による会計の健全化、会員家族懇親会復活など）の総括をされ、医科歯科連携事業、災害時の支援事業、フッ素洗口の更なる推進・徹底、会内のIT化促進などを次期新執行部への期待を述べられた後、下記の次第で会は進行し無事終了した。

・報告：平成24年度会務、会計、監査、県歯代議員会に関して
・議事：平成23年度各種会計決算（案）の承認を求める件、平成25年度事業計画（案）、各種予算（案）、平成25年度会費＆負担金の賦課額・賦課率徴収方法（案）に対する承認を求める件
　これらすべての案件は出席した会員の賛成多数で承認された。
・協議：次期本会会長選出に関する件→複数の立候補があった場合4月10日の例会時に選挙を行うこととなった。
　法人制度改革による現執行部任期延長に伴う平成24年度会計決算報告に関する件→6月に臨時総会を行うこととなった。

1年間の感謝の気持ちを込めて乾杯！

懇親会では浦田県歯会会長をはじめとした本会にご支援ご支持をいただいている各方面の方々をお招きし、意見交換を通して親睦を深める事が出来た。

追記）4月3日未明、ここ数年間大病を患っていたにも関わらず本会総会には必ず出席され、数多くのご助言を頂いてきた吉田公典前荒歯会会長が他界された。この場をお借りし哀悼の意を表したい。

（坂田　輝之）

事業計画、予算を承認

― 通常総会 ―

玉名

3月30日（土）午後3時より司ロイヤルホテルに於いて、玉名郡市通常総会が行われた。県歯より小島副会長、荒尾市歯科医師会から福嶋会長、熊本県歯科医師連盟から牧副会長にお越し頂いた。冨永会長の挨拶で総会が始まり、寿賀のお祝いと言う事で還暦（田尻光子会員）、古希（工藤紘喜会員）、喜寿（福田義朗会員）にそれぞれ記念品が贈呈された。

議長選出後、県歯での代議員会、評議員会、国保組合会からの報告があり、玉名郡市の平成24年度の会務報告、会計報告等が行われた。議事では玉名郡市の平成25年度の事業計画や予算等が承認され、無事総会は終了した。

総会終了後、会長選挙が行われ、森現副会長が選出された。その後写真撮影、懇親会が行われ、散会となった。

玉名郡市歯科医師会の為に宜しくお願いします

（永廣　有伸）

郡市会だより

次期会長に藤崎会員

― 通常総会 ―

水俣・芦北

3月30日（土）午後4時30分より平成24年度水俣芦北郡市歯科医師会通常総会が水俣市「あらせ会館」において開催された。進行を永田英樹専務理事が担当し、藤崎圭一副会長の開会の辞の後、議長に浮池高史会員が選出された。若江秀敏会長の挨拶の後、各担当者より報告事項があり、永田専務理事より24年度会務報告がなされた。

議事に移り蓑田亮常務理事より24年度会計収支決算と宮坂一郎監事より会計監査報告があり、無事に承認可決された。続いて25年度の事業計画案・会計収入支出予算案も承認可決された。

今年度は役員任期満了の年であるため、会長選出がなされ藤崎圭一会員を満場一致で承認し、通常総会を終了した。

古希を迎えられた若江、伊藤会員

その後、場所を移し懇親会が開催された。今回は永田勝会員の卒寿、若江秀敏会長と伊藤俊一会員の古希のお祝いと日ごろの感謝を込めて記念品の贈呈が行われた。また若江会長の2期4年間の労をねぎらうとともに、藤崎新会長の船出を祝い、いつに無く盛大な懇親会となり、その後二次会へと繰り出した。

（鬼塚　友文）

「学校歯科健診票の使い方」

― くま歯キャラバン隊 ―

玉名

4月19日（金）7時30分より玉名市文化センターにて玉名郡市歯科医師会新執行部になって初めての講演会が開催された。前回の地域保健、センター介護の講演会に続き、今回第2弾は学校歯科で、県歯学校歯科担当大林裕明理事にご講演をお願いした。小中学校で歯科健診も多く実施される時期とも重なり、多くの会員は演題の「学校歯科健診票の使い方」を大林理事手作りの綺麗な分かりやすいスライドを見ながら真剣に聴講していた。要観察歯（CO）、歯周疾患要観察者（GO）についてあらためて詳細に説明を受けた。実質欠損が見られないCOの中に要精検と記入、歯肉の炎症はないが歯石沈着だけあるGOにはZSと記入するとか明日からの学校健診に即役立つ情報ばかりだった。講演終了後も健診について質問する会員も多くいて活気あふれる講演会

真剣に聴講する会員

だった。当日は玉名郡市歯科医師会が作成したポスター「甘いもの摂りすぎていませんか？」も会員に配布され、保育園、学校、地域住民に歯の健康への意識が深く浸透することを願った。最後に10月17日、18日に「第77回全国学校歯科保健研究大会」が熊本で開催されるので会員の先生方のご参加を強く希望する。

（春野　惟一）

お知らせ

平成25年度定時代議員会のお知らせ

下記の通り平成25年度定時代議員会を開催いたしますのでお知らせします。

記

定時代議員会　日　時：平成25年６月22日（土）午後３時～
　　会　場：熊本県歯科医師会館　４階ホール

［議　事］
第１号議案　平成24年度熊本県歯科医師会会計決算（案）の承認を求める件
第２号議案　理事の選任に関する件
第３号議案　監事の選任に関する件
第４号議案　日歯代議員及び日歯予備代議員の選任に関する件

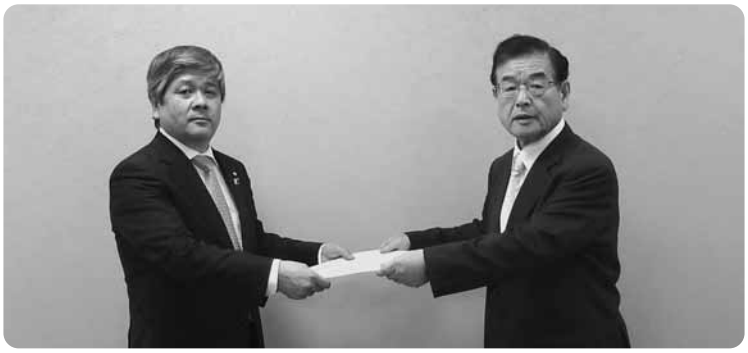
［協　議］
１　時局対策について
２　その他

会長予備選挙当選者浦田候補に当選証書授与さる

新法人移行に伴う会長予備選挙については、会長予備選挙規則第11条に従い、平成25年３月15日に公示され、３月29日午後５時をもって立候補届出の受付が締め切られた。その結果、受付期間の立候補届出は、浦田健二会員（宇土郡市）１名のみの定数内であったことを踏まえ、３月29日午後７時30分より熊本県歯科医師会館において選挙管理委員会が開催され、会長予備選挙規則第５条により、当日出席した選挙管理委員会委員により届出のあった書類の確認及び候補者の資格審査が行われた。

選挙管理委員会は、浦田健二候補を会長予定者として適格者であることを確認し、届出書類を受理することを決議した。

辞退期限は平成25年４月３日午後５時としていたが、辞退の申し出はなかったことから、立候補者が定数を超えなかったので、会長予備選挙規則第15条に従い選挙によることなく当選者であることを認められたので、４月17日（水）に福田民男委員長から当選証書が授与された。

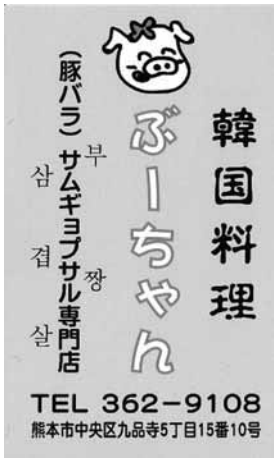


（広報委員会）

ニューグルメハンター

韓国料理
ぶーちゃん

○所在地
　熊本市中央区九品寺５丁目15番10号
　☎362-9108
　営業時間　ＰＭ５：00～ＰＭ10：30まで
○収容人数・席数
　座敷は５～６名用が６卓
　２名用テーブル×３卓
○店長・女将さんの自己紹介
　気さくな女性２人で営業されています。
○料理の種類・特徴・おすすめ料理
　☆サムギョプサル（豚焼肉）コース
　　￥1000（２人前より）
　　サムギョプサル・キムチ・サンチュ・
　　ネギサラダ・海鮮チヂミ
　その他メニュー
　　豆腐チゲ　￥800、
　　サムゲタン　￥1,800、
　　石焼ビビンバ　￥800
　　チャプチュ　￥950、
　　トッポギ　￥950
　豚バラ肉の焼肉です。
　一気に韓国雰囲気味わえます。
　チヂミがカリッとして美味しかった。
　焼酎はロックをお勧めいたします。



新入会員 NEW

①今もっとも関心のあることは何ですか。
②自分が希望する歯科診療とはどのようなものですか。
③他の歯科医院にはない自分の医院の特色を教えてください。
④今後の抱負は何ですか。

第１種会員

渡邊　悟朗
（ワタナベ　ゴロウ）

熊本市西区
蓮台寺5-3-45
ワタナベ歯科医院

①インプラント治療
②地域密着の歯科診療を目指します。
③インプラント治療、口腔外科
④地元に貢献し、患者に安心安全な治療を行っていきたい。

木庭　浩高
（コバ　ヒロタカ）

熊本市中央区
大江５丁目14-13
木庭歯科医院

①今年のソフトバンクホークス
②患者さんに納得してもらえる診療を行えるように努力すること。
③祖父、父が築いた礎の上で日々診療してきたので、今後自分なりのカラーを出していければと思います。
④来院された患者さんが、ずっと当院で治療をと思われる歯科医院を目指していきたい。

何　　陽介
（ガ　ヨウスケ）

熊本市南区
幸田２丁目7-30
医療法人社団英会
何医院

①予防歯科をはじめとする包括的な口腔管理です。
②前述の事項と重複いたしますが、口腔管理（特に予防歯科）を中心とした診療を目指していきたいと考えております。リスクに応じた個別プログラムを作成し、最も患者さんに適した方法で、小児期から齲蝕予防、咬合誘導、成人期以降ではＰの早期対処、残存歯の可及的な保存、そして口腔機能の維持へと努めたいと考えております。また処置においてもMinimal　Intervention（最小の侵襲）の概念をベースに行ってまいりたいと思います。
③私事ですが、大学では小児歯科講座で齲蝕の予防に歯牙の結晶学的レベルから研究をしてまいりました。その中でも“初期齲蝕の再石灰化”について専門的に取り組ませて頂き、歯学博士ならびに口腔衛生学会認定医を修得いたしました。その後、歯科医療工学講座でレーザーやリン酸カルシウムの骨補填材の研究をさせて頂きました。これらの経験を生かして、効果的な齲蝕の予防やレーザー応用に関して、その専門性と有効性を検証しながら診療に生かせたらと考えております。
④この地で歯科診療に従事できる者として感謝しながら、微力ながら地域に貢献していきたいと思います。今後、諸先生方・関係の方には多分にお世話になる事もあろうかと思いますが、ご指導・ご鞭撻の程、宜しくお願いします。

第２種会員

境　　大助
（サカイ　ダイスケ）

熊本市北区
植木町植木215
小佐井歯科医院

①医院の経営
②無理のない治療
③特にありません
④健康に気をつけて、永く診療できる様に、がんばりたいです。

会　務　報　告

自　平成25年３月22日
至　平成25年４月21日

熊歯会報

所管	日付	摘要	出席
総　務	３月22日	会長予備選挙　立候補届出受付開始	
	23日	通常代議員会 ［議事］第１号～第５号議案 ［協議］（１）時局対策（２）その他	久々山議長、荒木副議長他全議員、浦田会長他全役員、伊藤学院長
		通常総会 ［議事］第１号～第４号議案 ［協議］（１）時局対策（２）」その他	中川議長、市原副議長、浦田会長他全役員、伊藤学院長
	25日	災害対策検討準備委員会 （１）熊本県との災害支援活動に関する協定締結 （２）中規模災害時の口腔ケアマニュアル（３）災害対策検討臨時委員会の進め方　ほか	小島・宮坂副会長、渡辺専務理事、勇・八木常務理事、田上・大林・加藤・松本・牛島・椿理事
	26日	医療シンポジウム「熊本の地域医療と在宅医療」（熊本テルサ）	浦田会長
		歯の健康文化賞委員会 （１）表彰候補者の審査	浦田会長、小島副会長、渡辺専務理事、田上理事
	27日	九州地方社会保険医療協議会熊本部会（熊本市国際交流会館）	中嶋副会長
		九州厚生局熊本事務所所長・指導医療官来館	浦田会長、中嶋副会長
		第12回理事会 （１）病院歯科の機能に関する歯科医療情報（２）名義後援使用等の依頼 （３）タクシーチケット職員の使用内規　ほか	浦田会長他大林理事を除く全役員、伊藤学院長
	28日	地域医療再生臨時特例交付金に係る関係者説明会（県庁）	澤田事務局長
		くま歯キャラバン隊（山鹿市）（山鹿市歯会事務所） 受講者：15名	田上理事
	29日	災害時の歯科医療救護に関する協定書の取り交わし（県庁）	浦田会長、小島副会長、牛島理事、澤田事務局長
		荒尾市歯会通常総会懇親会（ホテルヴェルデ）	浦田会長、渡辺専務理事
		月次監査 現況監査	片山・西野監事
		第５回選挙管理委員会	福田委員長他３委員
	30日	玉名郡市歯会通常総会（玉名司ロイヤルホテル）	小島副会長
		スタッフ（歯科衛生士・歯科助手他）研修会（八代口腔保健センター） 歯科医師：11名、スタッフ：60名	渡辺専務理事、牛島理事他２委員
		宇土郡市歯会通常総会（宇土市）	八木常務理事
		第３回九州歯科医師剣道稽古会懇親会（熊本市）	浦田会長
	４月３日	会長予備選挙　候補者辞退期限	
		職員辞令交付式	浦田会長
		第１回常務理事会 （１）新入会員の承認（２）各郡市会長・専務理事連絡会議開催 （３）役職員・各委員会合同慰労会開催　ほか	浦田会長他常務理事以上全役員、牛島理事
	４日	故吉田公典会員（荒尾市）告別式弔辞奉呈（荒尾市）	浦田会長
		委託事業打合せ	宮坂副会長、渡辺専務理事、松岡常務理事、田上・大林・松本理事
	５日	災害対策検討臨時小委員会（Ｂ班） （１）災害発生時の初期対応	渡辺専務理事、勇・八木常務理事、加藤・牛島理事
		災害対策検討臨時小委員会（Ｄ班） （１）身元確認マニュアルの図（２）フローチャートの検討	伊藤学院長、椿理事
	11日	支払基金幹事会（支払基金）	浦田会長
		安心・安全歯科医療推進制度運営委員会 （１）運営規程の見直し確認（２）必須項目と評価項目の見直し（３）公表	小島副会長、渡辺専務理事、牛島・椿理事他２委員
	12日	総合政策推進プロジェクト会議 （１）くまもと歯の健康文化賞の規程（２）安心・安全歯科医療推進制度 （３）未入会者対策研修会　ほか	小島副会長、伊藤学院長、八木常務理事、松本・牛島理事
	13日	天草郡市歯会通常総会（肥後銀行天草支店ホール）	浦田会長、渡辺専務理事
		熊本小児在宅ケア・人工呼吸療法研究会保健文化賞受賞記念祝賀会（アークホテル）	小島副会長
	17日	会長予備選挙　当選証書授与	福田選管委員長
		第２回常務理事会 （１）新入会員の承認（２）熊大病院からの情報（会員データ）提供依頼 （３）各郡市歯科医師会会長への年間行事の通知　ほか	浦田会長他常務理事以上全役員、牛島理事
		災害対策検討臨時小委員会（Ｄ班）	伊藤学院長、椿理事
	19日	くま歯キャラバン隊（玉名郡市）（玉名市文化センター） 受講者：26名	大林理事
	21日	第八師団創隊五十一周年及び北駐屯地開設五十六周年記念行事（陸上自衛隊北駐屯地）	伊藤学院長
学　術	３月25日	がん患者医科歯科医療連携事業説明会	牛島理事
	28日	がん患者医科歯科医療連携事業説明（済生会熊本病院）	牛島理事

会務報告

所管	日付	摘要	出席
学　術	4月19日	学術委員会 （1）プロジェクターの比較（2）バイタルサインセミナー （3）歯周病と全身疾患パネル　ほか	椿理事、添島委員長他6委員
社会保険	3月23日	社会保険個別相談会 相談者：1名	中村悟委員
		社会保険小委員会 （1）個別指導対策社保説明会	田中委員長他4委員
		社会保険委員会 （1）会員向け発行物（2）個別指導対象医療機関説明会 （3）摂食嚥下機能回復マニュアル　ほか	中嶋副会長、勇常務理事、前田理事、田中委員長他8委員
	4月6日	レセプト事前チェックセンター 相談者：1名（来館・1名）	前田理事、田中委員長
	12日	社会保険小委員会 （1）個別指導対策社会保険説明会資料・スライド試写	前田理事、田中委員長他6委員
	15日	九州厚生局・県庁との打合せ	浦田会長、中嶋副会長、渡辺専務理事、前田理事、田中委員長
	20日	個別指導対策社会保険説明会 受講者：68名	浦田会長、中嶋副会長、勇常務理事、前田理事、田中委員長他10委員
		社会保険委員会 （1）会員向け発行物（2）個別指導立会い・相談会日程（3）共同指導　ほか	中嶋副会長、勇常務理事、前田理事、田中委員長他全委員
地域保健	3月27日	県生活習慣病検診等管理指導部会（県庁）	宮坂副会長
	30日	8020支援事業医療機関連携評価会議 熊本型早産予防対策事業、糖尿病・歯周病医療連携、①事業概要②実施実績③反省点	浦田会長、宮坂副会長、田上理事他全委員
	4月17日	地域保健委員会 （1）今年度の地域保健活動（2）歯と口の健康週間（3）出務の確認	田上理事、川瀬委員長他全委員
広　報	3月22日	広報小委員会 （1）会報4月号・第1回校正	加藤理事、佐藤委員長他3委員
	3月23日	通常代議員会取材	立本副委員長、宮田委員
	29日	広報小委員会 （1）会報4月号・第2回校正	加藤理事、佐藤委員長他1委員
	4月15日	広報委員会 （1）会報5月号・編集	加藤理事、佐藤委員長他全委員
学校歯科	3月27日	第82回日学歯総会（日歯会館）	大林理事
	4月2日	第77回全国学校歯科保健研究大会会場視察（市民会館崇城大学ホール）	大林理事
	10日	第77回全国学校歯科保健研究大会実行小委員会 日学歯、県教育委員会、市教育委員会（1）実行委員会設置要綱案（2）会場計画案 （3）ポスター発送　ほか	浦田会長、宮坂副会長、渡辺専務理事、大林理事、河原委員長他全委員
	16日	県高等学校保健会評議員会（水前寺共済会館グレーシア）	宮坂副会長
	18日	県ＰＴＡ教育振興財団審査委員会（県総合福祉センター）	西野監事
医療対策	4月9日	医療相談 紛争事例について弁護士と協議	冨屋理事、犬束委員
	13日	都道府県医療安全担当理事連絡協議会及び医療安全研修会（日歯）	冨屋理事、岡田委員長
	19日	医療対策委員会 （1）事例報告検討（2）各郡市医療相談担当者会（3）委員提出協議題　ほか	冨屋理事、岡田委員長他6委員
センター・介護	4月1日	口腔保健センターカルテ・会計チェック	五島委員
	2日	第1回アクティブネットワーク準備委員会	松岡常務理事他6名
	15日	第2回アクティブネットワーク準備委員会	松岡常務理事他6名
総務・厚生	3月26日	都道府県情報管理担当理事・職員連絡協議会（日歯会館）	牛島理事、宮﨑書記
	29日	総務・厚生委員会 （1）熊本県歯科医師会ガイドブック（2）キャラバン隊打ち合わせ	牛島理事、池嶋委員長他全委員
学　院	3月26日	全国歯科衛生士教育協議会総会（東京）	伊藤学院長
	29日	学院教務委員会	伊藤学院長他7名
	4月9日	学院始業式	
	10日	学院入学式 第50期生：55名	浦田会長、伊藤学院長他3名、講師14名
	11日	学院交流会	
	21日	学院後援会総会	伊藤学院長、川上後援会会長他3名
国保組合	4月16日	第1回国保理事会 （1）年間行事予定（2）組合員資格調査の実施（3）保険料　ほか	浦田理事長他全役員

事業課からのご案内

その1

団体定期（歯科医師会専用グループ保険）のご案内

保険期間　平成24年8月1日から1年間（中途加入できます）

★最高「２８００万円」保障！無診査で加入 OK！
★配偶者も１０００万円まで加入 OK！
★１年更新で配当金は加入者へ還元！
★個人保険より団体保険が安い！
★入院保障も１日１５,０００円まで OK！

団体定期保険は歯科医師会が契約者になり保険料を一括納付しています。
会員だけがいつでも自由に加入できる制度です。是非ご加入下さい！

その2

個人でご加入の保険も保険料納付は団体収納扱いでお願いします!

下記の保険会社と団体収納契約をしておりますので、歯科医師会の口座引落しがご利用できます。
保険料が団体割引でお安くなります。ご加入の保険内容に影響はありません。
手続きは簡単です。事務局が代行します。是非ご利用下さい！

かんぽ生命	第一生命	住友生命
日本生命	T&D フィナンシャル生命	明治安田生命
朝日生命	富国生命	アメリカンファミリー生命
メットライフアリコ	NKSJひまわり生命	三井生命

＊詳細につきましては 県歯事務局 TEL:096-343-8020 担当 田尻 までご連絡ください

6 行事予定

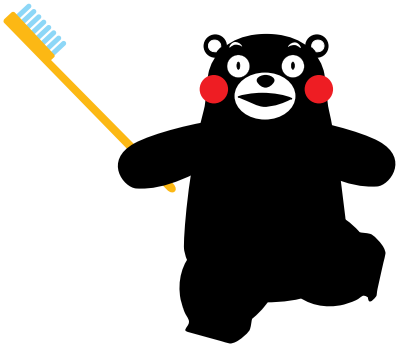
5日(水)	第5回常務理事会
9日(日)	歯と口の健康週間・歯の祭典
10日(月)	第3回理事会
19日(水)	第6回常務理事会
22日(土)	第1回臨時理事会 定時代議員会
27日(木)	第1回国保臨時組合会

熊本県ご当地よ坊さん

編集後記

40代も後半になると体力や記憶力の衰えがはっきりと自覚できるようになりました。3,4階程度の階段の上り下りに息も絶え絶え、人の名前や漢字もパッと出てこない、、これはヤバイでしょ。超が付く面倒くさがりの私もさすがに危機感を覚え若返り作戦を実行することにしました。ひとつは少し前話題になった加圧トレーニングです。四肢をゴムのチューブで縛り筋肉や血管に適正な負荷をかけながら運動することで脳が実際より激しい運動をしていると勘違いし多量のホルモンを分泌、結果数倍もの運動効果が得られるというものです。最初はとにかくキツいですが短時間で体力アップが実感できるのでオススメですよ。もう一つ、脳の活性化のために始めたのが読書です。主にミステリ小説ですが良い本に出逢えると本当に脳髄が痺れるような快感を覚えます。個人的な好みになりますが探偵物では島田荘司の御手洗(みたらい)シリーズが面白いですよ。興味がある方は「占星術殺人事件」「斜め屋敷の犯罪」「異邦の騎士」をこの順番で読まれたらいいと思います。また、いろいろな意味で最も衝撃を受けたのが我孫子武丸の「殺戮にいたる病」でした。万人に薦められないのが惜しいところですが非日常を味わいたい方は是非読んでみてください。(特に女性はNGかも)

加圧トレーニングも読書も終わった後の爽快感は共通するものがあります。皆さんもご自分に合う人生のスパイスを見つけてみませんか?　(I.K)



くまもとサプライズキャラクター『くまモン』
くまもとサプライズ熊本県許可第1086号

8020 歯からはじめる。笑顔ヘルC

発行日／2013年5月15日発行
発行人／浦田　健二
発行所／社団法人　熊本県歯科医師会　〒860-0863 熊本市中央区坪井2丁目4-15
TEL.096-343-8020　FAX.096-343-0623
URL http://www.kuma8020.com
印刷所／コロニー印刷